

SONORE

光LAN対応ネットワーク・アタッチト・レシーバー (NAR)

opticalRendu



取扱説明書

Sonicorbiter OS : v2.9



はじめに

この度は、SONORE opticalRenduをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

本取扱説明書には、本機の設置や操作についての重要な情報が含まれています。

本機の優れた機能・性能を存分に発揮させ末長くご愛用いただくため、本説明書を一通りお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

目次

第1章. 開封と設置	3
第2章. フロント・パネル（前面）とバック・パネル（背面）	4
第3章. 接続手順並びに初期セットアップ	5
1) opticalRenduとUSB-DACをUSBケーブルで接続する	5
2) opticalRenduとスイッチングハブ、ルーター、opticalModuleなどを光ファイバで接続する	5
3) opticalRenduにACアダプタを接続する	5
4) ネットワーク上にあるopticalRenduを「Find My Unit」から探す	6
5) 日本語化設定	7
6) 接続したUSB-DACの確認	8
7) 使用するネットワークプロトコルの設定	10
第4章. シャットダウンと再起動の方法	11
1) シャットダウン	11
2) 再起動	12
第5章. ソフトウェアアップデート	13
1) メジャーアップデート	13
2) マイナーアップデート	13
第6章. アプリケーションのインストールとアンインストール	16
1) アプリケーションのインストール	16
2) アプリケーションのアンインストール	19
3) アプリケーションの紹介	22
第7章. Sonicorbiter OSのWeb-GUIの解説	23
・ ホーム画面(メニューから「ホーム」)	23
・ Audio App Switcher(メニューから「アプリケーション」、「Audio App Switcher」)	23
・ システム設定(メニューから「設定」、「システム設定」)	24
・ ローカル設定(メニューから「設定」、「ローカル設定」)	24
・ MPD/DLNA Renderer(メニューから「アプリケーション」、「MPD/DLNA Renderer」)	25
・ MPD/DLNA Renderer(メニューから「設定」、「MPD/DLNA Renderer」)	25
・ Roon Ready(メニューから「アプリケーション」、「Roon Ready」)	26
・ Roon Ready(メニューから「設定」、「Roon Ready」)	26
・ Squeezelite(メニューから「アプリケーション」、「Squeezelite」)	27
・ Squeezelite(メニューから「設定」、「Squeezelite」)	27
・ HQPlayer NAA(メニューから「アプリケーション」、「HQPlayer NAA」)	28
・ Spotify Connect(メニューから「設定」、「Spotify Connect」)	28
・ Shairport(メニューから「設定」、「Shairport」)	28
・ ドライブマウンター(メニューから「設定」、「ドライブマウンター」)	29
・ DAC診断(メニューから「アプリケーション」、「DAC診断」)	30
第8章. Native DSD出力の対応	31
第9章. CD再生	32
第10章. 光ケーブルとSFPモジュールの取り外し	34
第11章. 製品の仕様	35

第1章. 開封と設置

opticalRenduのパッケージには以下内容品が含まれております。

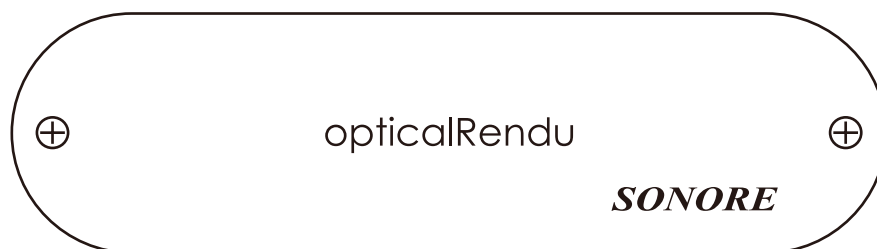
梱包内容：

- ・ 本体：opticalRendu
- ・ 6V ACアダプタ
- ・ iFi audio iPurifier DC2
- ・ TOP WING Cybersound Group発行製品保証書

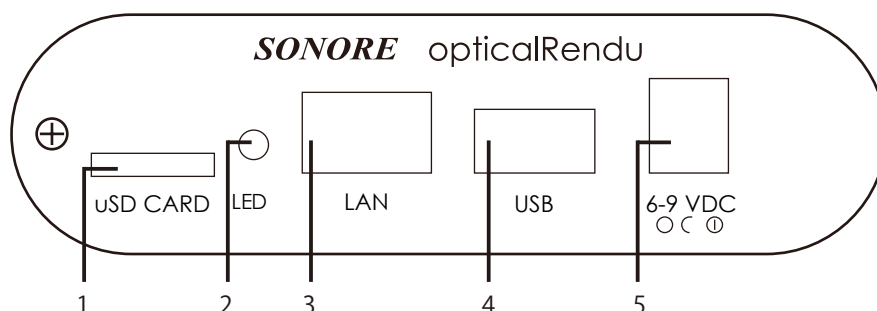
もし、上記内容品に不足があった場合には、ご購入店にご連絡ください。

また、本機は放熱に十分配慮した設計となっておりますが、その仕様上、本体がやや発熱いたします。オーバーヒート防止のため、本機の両側、ならびに上方へ十分に通風を確保できる場所に設置ください。また、筐体に布等をかぶせるのは放熱の妨げとなりますのでお控えください。

第2章. フロント・パネル（前面）とバック・パネル（背面）



フロントパネルに機能表示、操作ボタン等はございません。



バックパネルには下記接続口、動作状況を示すLEDが備わっています。

1)uSD CARDスロット：Sonicorbiter OSがインストールされたmicro SDカードが挿入されております。ソフトウェアのメジャーアップデート以外の際は、取り外す必要はございません。ソフトウェアアップデートの詳細については、第5章. ソフトウェアアップデートをご参照ください。

2)LED：点灯色によって以下状態を示しております。

- 消灯：電源オフ
- 赤：電源投入時
- オレンジ：起動中
- 緑：起動完了

本機は電源投入から、起動完了までに数分程度の時間を必要とします。

3)SFPポート：opticalRenduは光ファイバの接続にSFPモジュールを採用しています。SFPモジュールは製品出荷時点で装着されております。SFPモジュールは1000BASE-SXに対応しており、LCコネクタ2芯、コア径62.5um/50umマルチモード光ファイバを接続します。マルチモード光ファイバは製品に付属していませんので、別途お買い求めください。接続するネットワーク環境はDHCPサーバのIPアドレス振り出しに対応している必要がございます。

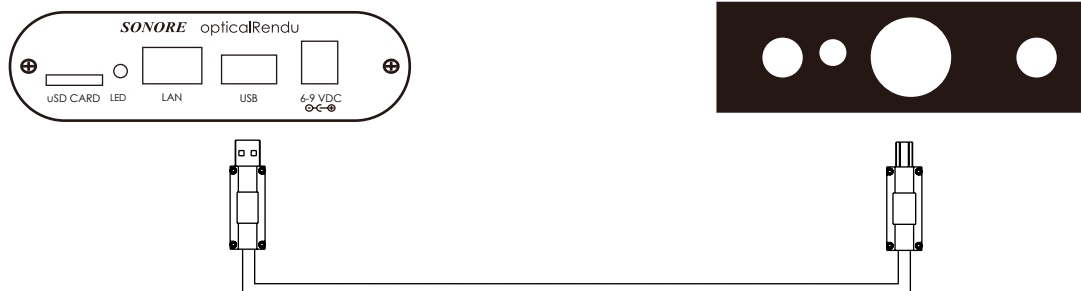
4)USBコネクタ：USB Audio Class 2.0準拠のUSB-DACとUSBケーブルで接続します。USB2.0 Aメスコネクタです。

5)DC電源コネクタ：付属のACアダプタ(6V ACアダプタ+iFi audio iPurifier DC2)を接続します。本機は6-9VのDC電源に対応しており、お好みのDC電源を使うことができます。ただし付属の電源以外をご使用時における無償保証の対象外となりますのでご注意ください。また、本体が極めて発熱することがあるため、7Vより高い電圧での動作は推奨いたしません。2.1mm/5.5mm DCコネクタ、センタープラスです。

第3章. 接続手順並びに初期セットアップ

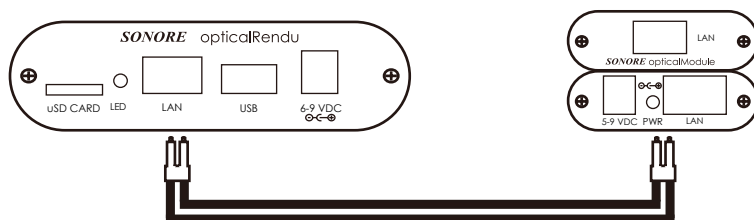
下記手順に従いopticalRenduの接続並びに初期セットアップを行ってください。

1) opticalRenduとUSB-DACをUSBケーブルで接続する



opticalRenduのUSBコネクタとUSB-DACのUSBコネクタをUSBケーブルで接続ください。このとき、USB-DACはUSB Audio Class2.0準拠の必要があります。また、接続後にUSB-DACの電源を入れ、起動後に2)へお進みください。

2) opticalRenduとスイッチングハブ、ルーター、opticalModuleなどを光ファイバで接続する



opticalRenduのSFPモジュールとスイッチングハブやルーター、opticalModuleなどのSFPモジュールを光ファイバで接続ください。光ファイバのキャップを取り外し、opticalModuleに接続します。光ファイバとSFPモジュールの切り欠きの向きを合わせてカチッと音がするまで挿入ください。また光ファイバのキャップは、今後光ファイバを取り外して保管する際に必要となりますので保管ください。このとき、opticalRenduが接続されるネットワーク環境は、DHCPによるIPアドレス振り出しに対応している必要があります。

3) opticalRenduにACアダプタを接続する



opticalRenduのDC電源コネクタに付属のiFi audio iPurifier DC2を挿し込み、付属のACアダプタのDCプラグをiPurifier DC2に挿し込みます。そしてACアダプタを壁コンセントや電源タップに接続ください。また、opticalRenduは6V-9V(7V以下推奨)DCに対応しているため、当電圧範囲内のDC電源をお使いいただくこともできます。

opticalRenduのLEDの点灯色が赤からオレンジ、緑色に遷移いたします。緑色になったことを確認して4)へお進みください。

第3章. 接続手順並びに初期セットアップの続き

4) ネットワーク上にあるopticalRenduを「Find My Unit」から探す

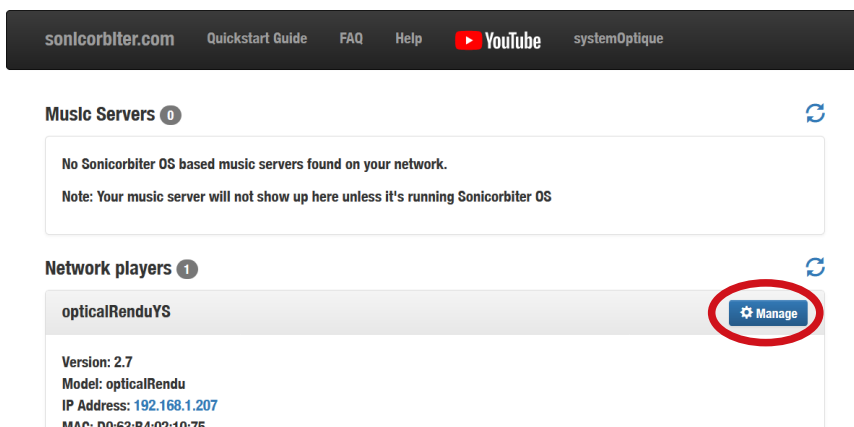
opticalRenduと同一ネットワーク上にあるPC/Mac、スマートフォン、タブレットなどのインターネットブラウザより、以下URLにアクセスください。もしくは、SONORE日本語ブランドサイト上のメニューより「Find My Unit」をクリックください。

• Find My Unit - <http://www.sonicorbiter.com/>

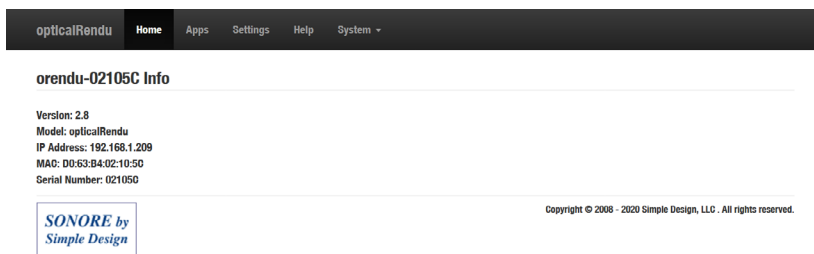
• SONORE日本語ブランドサイト - <https://sonore-audio.jp/>より下記「Find My Unit」をクリック



「Find My Unit」にアクセスすると、以下のように自動的にブラウザ上に同一ネットワーク上にあるopticalRenduが表示されます。表示されたopticalRenduの右上にある「Manage」をクリックください。



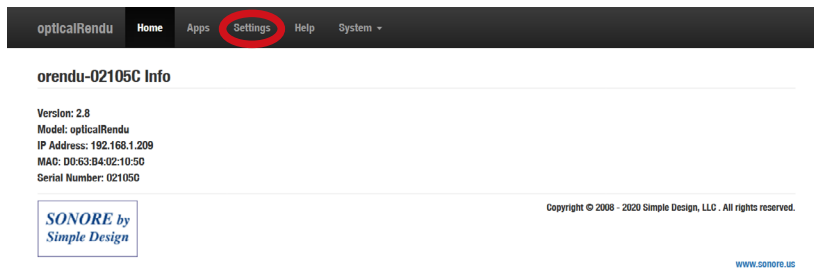
「Manage」をクリックすると、以下のようにSonicorbiter OSのWeb-GUIが表示されます。



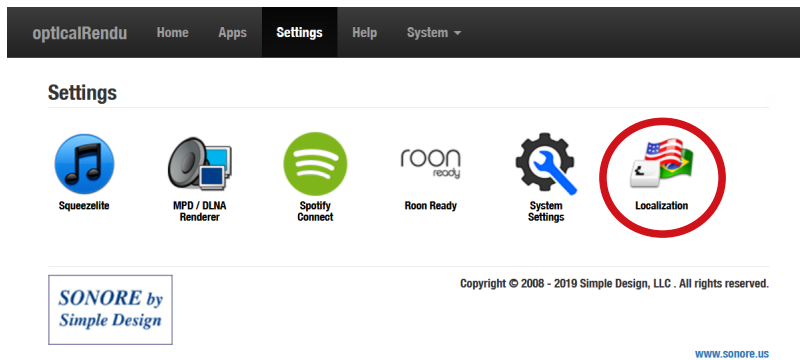
第3章. 接続手順並びに初期セットアップの続き

5) 日本語化設定

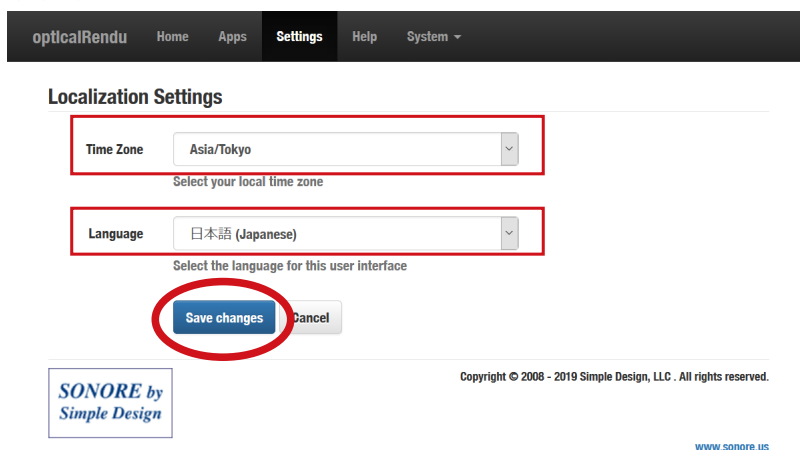
Sonicorbiter OSの初期言語設定は英語となっています。日本語設定を行うには、まずはじめにWeb-GUI上部のメニューより「Settings」をクリックします。



「Settings」内にある「Localization」をクリックします。



「Localization Setting」よりTime Zoneを「Asia/Tokyo」、Languageを「日本語(Japanese)」に設定したのち、「Save changes」をクリックして設定を保存ください。設定を保存したのち、別のページに移動すると日本語表示となります。



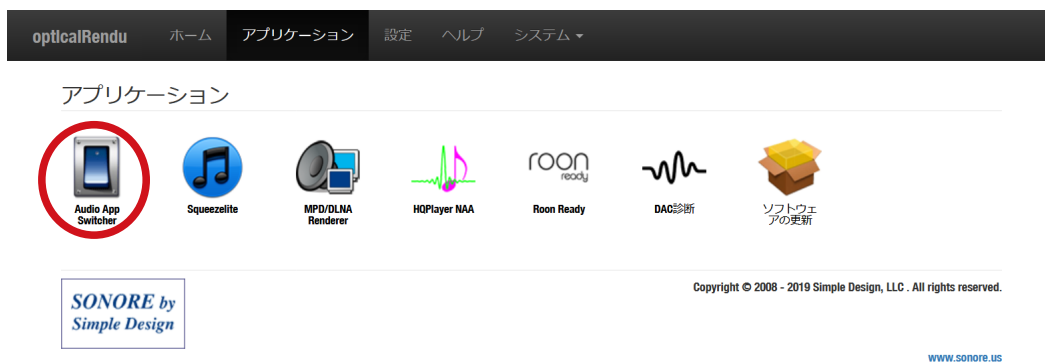
第3章. 接続手順並びに初期セットアップの続き

6)接続したUSB-DACの確認

1)で接続したUSB-DACが正常に認識されているかどうか確認します。まずはじめにWeb-GUIのメニューから「アプリケーション」をクリックします。



「アプリケーション」内より「DAC診断」をクリックします。



Sonicorbiter OSがUSB-DACを認識している場合には、以下のようにDACの情報が表示されます。USB-DACが内部ソフトウェアボリュームを持っている場合、初期接続ではボリュームがミュートになっていたり、絞られている可能性があるため、「DACをボリューム最大に設定」をクリックください。



第3章. 接続手順並びに初期セットアップ(6)接続したUSB-DACの確認の続き

「USB-DACの診断情報」の「Format」の項に「SPECIAL DSD_U32_BE」といったDSDがついた名称が表示されている場合には、お使いのUSB-DACはSonicorbiter OSのNative DSD出力に対応しています。

```

ifi (by AMR) ifi Pro iDSD at usb-ci_hdrc.1-1.1, high speed : USB Audio

Playback:
Status: Stop
Interface 1
  Altset 1
  Format: S32_LE
  Channels: 2
  Endpoint: 1 OUT (ASYNC)
  Rates: 44100, 48000, 88200, 96000, 176400, 192000, 352800, 384000, 705600, 768000
  Data packet interval: 125 us
Interface 1
  Altset 2
  Format: S16_LE
  Channels: 2
  Endpoint: 1 OUT (ASYNC)
  Rates: 44100, 48000, 88200, 96000, 176400, 192000, 352800, 384000, 705600, 768000
  Data packet interval: 125 us
Interface 1
  Altset 3
  Format: SPECIAL DSD_U32_BE
  Channels: 2
  Endpoint: 1 OUT (ASYNC)
  Rates: 44100, 48000, 88200, 96000, 176400, 192000, 352800, 384000, 705600, 768000
  Data packet interval: 125 us

```

認識されていない場合には、以下のような表示になります。opticalRenduとUSB-DACを接続するUSBケーブルの抜き差し、またUSB-DACの電源オンオフなどをお試し後に、「接続状態の更新」をクリックください。

opticalRendu
ホーム
アプリケーション
設定
ヘルプ
システム ▾

DAC診断

USB-DACが認識できません。USB-DACを接続してください。

[🔄 接続状態の更新](#)



Copyright © 2008 - 2019 Simple Design, LLC . All rights reserved.

www.sonore.us

第3章. 接続手順並びに初期セットアップの続き

7)使用するネットワークプロトコルの設定

使用するネットワークプロトコル(例：DLNA/OpenHome、Roon Ready)にあわせてSonicorbiter OSの設定が必要です。

Web-GUIのメニューから「アプリケーション」をクリックします。



「アプリケーション」内より「Audio App Switcher」をクリックします。



「Audio App Switcher」から使用するネットワークプロトコルをクリックします。



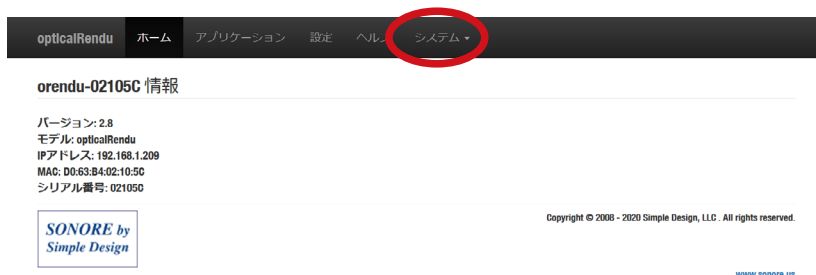
opticalRenduの初期設定は以上です。選択したネットワークプロトコルのコントロールアプリなどにopticalRenduが表示されていることをご確認ください。

第4章. シャットダウンと再起動の方法

1) シャットダウン

opticalRenduは連続運転を前提として設計されており、電源を入れた状態でUSB-DACの接続を変更したり、LANケーブルを差し替えることが可能です。頻繁に電源を切る必要はありません。もし、長期間使わない場合には以下手順で電源をオフにしてください。

Web-GUIのメニューから「システム」をクリックします。



「システム」下に展開されるプルダウンから、「シャットダウン」をクリックします。



確認画面が表示されます。「OK」をクリックします。



以下のようにSonicorbiter OSがシャットダウンするまでの時間が表示されます。

Halting... System will shutdown in 2 seconds.

Sonicorbiter OSのシャットダウンが完了すると以下のように表示されます。また本体背面のLEDが消灯します。第3章. 接続手順並びに初期セットアップ 3), 2) 1)の順でACアダプタ、LANケーブル、USBケーブルを外して保管ください。再び電源を入れる場合には、ACアダプタを一度抜いて、もう一度挿入ください。

System is shutdown.

第4章. シャットダウンと再起動の方法の続き

2)再起動

ソフトウェアアップデートや万が一挙動が不安定になった場合には、再起動が必要になります。
Web-GUIのメニューから「システム」をクリックします。



「システム」下に展開されるプルダウンから、「再起動」をクリックします。



確認画面が表示されます。「OK」をクリックします。



以下のようにSonicorbiter OSの再起動が完了するまでの時間が表示されます。また、再起動完了後には自動的にWeb-GUIに移動します。

Rebooting... Redirecting to system home page in 39.

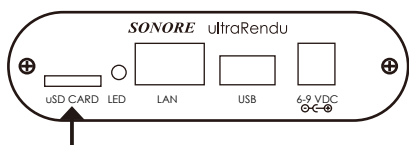
第5章. ソフトウェアアップデート

Sonicorbiter OSのソフトウェアアップデートはバージョンが変わる(例：v2.8からv2.9へ)メジャーアップデートとバージョンが変わらないマイナーアップデートがあります。それぞれ以下の方法でソフトウェアアップデートを行います。

1)メジャーアップデート

メジャーアップデートには新しいバージョンのSonicorbiter OSが書き込まれたmicro SDカードが必要になります。公開され次第、日本語ブランドサイト (<https://sonore-audio.jp/>)にて告知しますので、記載の手順に従いご連絡ください。

第4章. シャットダウンと再起動の方法 1)シャットダウンを参考に本体の電源をオフにします。その後、本体背面にあるuCD CARDに挿入されているmicro SDカードを指で押し込み取り出します。



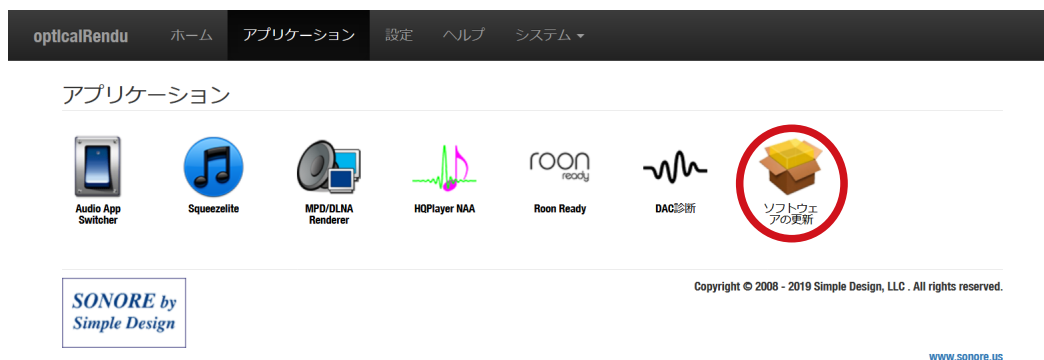
新しいメジャーバージョンのソフトウェアが書き込まれたmicro SDカードを挿入します。メジャーアップデートでは設定が初期化されますので、第3章. 接続手順並びに初期セットアップに従い、接続、初期セットアップを行ってください。

2)マイナーアップデート

マイナーアップデートはWeb-GUI上から行うことができます。この時、opticalRenduを接続しているネットワーク環境がインターネットに接続されている必要があります。もし不具合が発生した場合には、まずはじめにマイナーアップデートをお試しください。まずはじめにWeb-GUIのメニューから「アプリケーション」をクリックします。



「アプリケーション」内より「ソフトウェアの更新」をクリックします。



第5章. ソフトウェアアップデート/2)マイナーアップデートの続き

ソフトウェアの更新に表示される「Update」をクリックします。

The screenshot shows the opticalRendu web interface. At the top, there is a navigation bar with links for 'opticalRendu', 'ホーム', 'アプリケーション', '設定', 'ヘルプ', and 'システム'. Below this, the 'ソフトウェアの更新' (Software Updates) section is displayed. It includes tabs for 'ultraRenduYS', 'Installed Apps', and 'Available Apps'. The current software version is listed as '現在のソフトウェアバージョン: 2.7' and the latest version is also '最新のソフトウェアバージョン: 2.7'. A blue 'Update' button is prominently displayed and circled in red. At the bottom of the interface, there is a logo for 'SONORE by Simple Design', a copyright notice 'Copyright © 2008 - 2019 Simple Design, LLC. All rights reserved.', and the website URL 'www.sonore.us'.

マイナーアップデートがある場合には、以下のように自動的にアップデート状況が表示されます。しばらく時間がかかる場合がございますが、本体の電源やネットワークを切らずにお待ちください。最後に「Complete!」が表示されたら、「Back to main menu」をクリックし、Web-GUIに戻り、「第4章. シャットダウンと再起動の方法 2)再起動」を参考に再起動を行ってください。

Upgrade in progress...

10/10/2019 06:38:24 - Updating sonicorbiter packages...
Dependencies resolved.

=====
Package Arch Version Repository Size
=====

Upgrading:
sonicorbiter noarch 2.7-25.fc25 sonicorbiter 66 k

Transaction Summary
=====

Upgrade 1 Package

Total download size: 66 k
Downloading Packages:

Total 73 kB/s | 66 kB 00:00
Running transaction check
Transaction check succeeded.
Running transaction test
Transaction test succeeded.
Running transaction
Upgrading : sonicorbiter-2.7-25.fc25.noarch 1/2
Cleanup : sonicorbiter-2.7-24.fc25.noarch 2/2
Verifying : sonicorbiter-2.7-25.fc25.noarch 1/2
Verifying : sonicorbiter-2.7-24.fc25.noarch 2/2

Upgraded:
sonicorbiter.noarch 2.7-25.fc25

Complete!
10/10/2019 06:38:41 - Updating process 1 of 3 complete...
10/10/2019 06:38:56 - Updating process 2 of 3 complete...
10/10/2019 06:38:56 - Updating OS packages...
Last metadata expiration check: 0:00:28 ago on Thu Oct 10 06:38:31 2019.
Dependencies resolved.
Nothing to do.
Complete!
10/10/2019 06:39:00 - Updating process 3 of 3 complete. Please reboot
[Back to main menu](#)

第5章. ソフトウェアアップデート/2)マイナーアップデートの続き

マイナーアップデートがない場合には、アップデートは行われず、以下のような表示となります。最後に「Complete!」が表示されたら、「Back to main menu」をクリックし、Web-GUIに戻り、「第4章. シャットダウンと再起動の方法 2)再起動」を参考に再起動を行ってください。

Upgrade in progress...

10/23/2019 16:12:10 - Starting upgrade. (This can take a long time...)

10/23/2019 16:12:10 - Updating sonicorbiter packages...

Dependencies resolved.

Nothing to do.

Complete!

10/23/2019 16:12:15 - Updating process 1 of 3 complete...

10/23/2019 16:12:32 - Updating process 2 of 3 complete...

10/23/2019 16:12:32 - Updating OS packages...

Last metadata expiration check: 0:00:14 ago on Wed Oct 23 16:12:20 2019.

Dependencies resolved.

Nothing to do.

Complete!

10/23/2019 16:12:35 - Updating process 3 of 3 complete. Please reboot

[Back to main menu](#)

第6章. アプリケーションのインストールとアンインストール

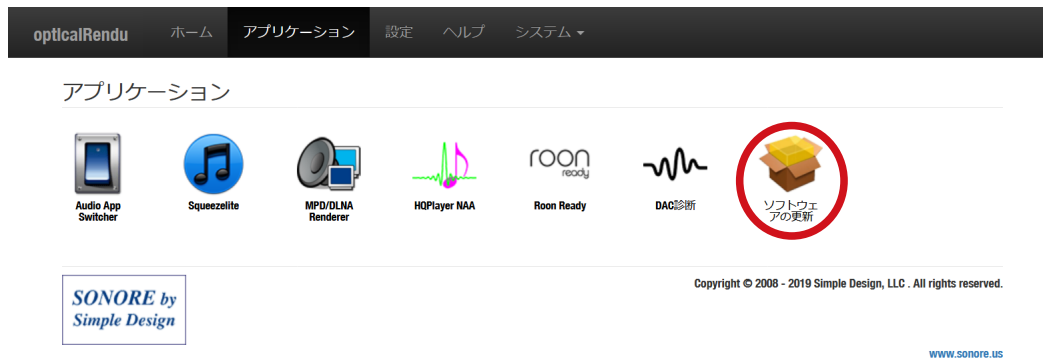
Sonicorbiter OSは初期設定でインストールされているアプリケーションのほかに、追加でアプリケーションのインストール、また使わないアプリケーションのアンインストールが可能です。アプリケーションのインストールとアンインストールはWeb-GUI上から行うことができます。アプリケーションのインストールには、opticalRenduを接続しているネットワーク環境がインターネットに接続されている必要があります。

1) アプリケーションのインストール

Web-GUIのメニューから「アプリケーション」をクリックします。



「アプリケーション」内より「ソフトウェアの更新」をクリックします。



「ソフトウェアの更新」内の「Available Apps」をクリックします。




第6章. アプリケーションのインストールとアンインストール(1)アプリケーションのインストールの続き

インストール可能なアプリケーションが表示されます。インストールするアプリケーションのロゴをクリックします。


opticalRendu ホーム アプリケーション 設定 ヘルプ システム ▾

ソフトウェアの更新


ultraRenduYS Installed Apps Available Apps




BubbleUPnP Server
BubbleUPnP サーバーは、LAN内に存在する他のUPnPデバイスに対して音源配信機能を提供します
Version 0.9




sc2mpd
<ベータ版提供・開発中のため動作安定性に難あり>このSc2mpdパッケージを利用すると、PCにインストールされたLINN Songcastアプリからこの機器に対して音楽をストリーミングさせることが出来ます。注意：開発中のベータ版アプリであるため、動作安定性に難があります。少ボリューム、且つユーザーご自身による責任でご利用ください。




Shairport
ShairportはApple Airplayのエミュレータで、Airplayの音声レシーバーとして機能します。つまりAirplayに対応したApple製品から直接音楽を再生させることが可能です。(Shairpointは、Apple Airplayの互換機能を実現するアプリケーションです)
Version 2.4




SonoreUPnP Bridge
SonoreUPnP Bridgeは、SqueezeboxとUPnPプロトコルをブリッジさせる機能です。これにより、Squeezebox PlayerとしてRoonに表示させることが出来ます。




Squeezebox Server
Squeezebox Serverは、SqueezeboxとSqueezelite ネットワークプレーヤーで構成されます。対応する音源フォーマットの一例は、MP3、AAC、WMA、FLAC、Ogg Vorbis、DSDなど多岐に渡ります。



ympd
ympdは、最小限のシステムリソースで動作する軽量タイプのMPD (Music Player Daemon) 向けのコントロール用Webクライアントツールです。



ドライブマウンター
外付けのUSBおよびSamba(ネットワークドライブ)をマウントします
Version 1.0



Copyright © 2008 - 2019 Simple Design, LLC . All rights reserved.

www.sonore.us

アプリケーションのインストール画面が表示されます。「Install」をクリックします。ここでは例としてShairportをインストールします。

opticalRendu ホーム アプリケーション 設定 ヘルプ システム ▾

ソフトウェアの更新

ultraRenduYS Installed Apps Available Apps Package - Shairport



Shairport
ShairportはApple Airplayのエミュレータで、Airplayの音声レシーバーとして機能します。つまりAirplayに対応したApple製品から直接音楽を再生させることが可能です。(Shairpointは、Apple Airplayの互換機能を実現するアプリケーションです)
Version 2.4

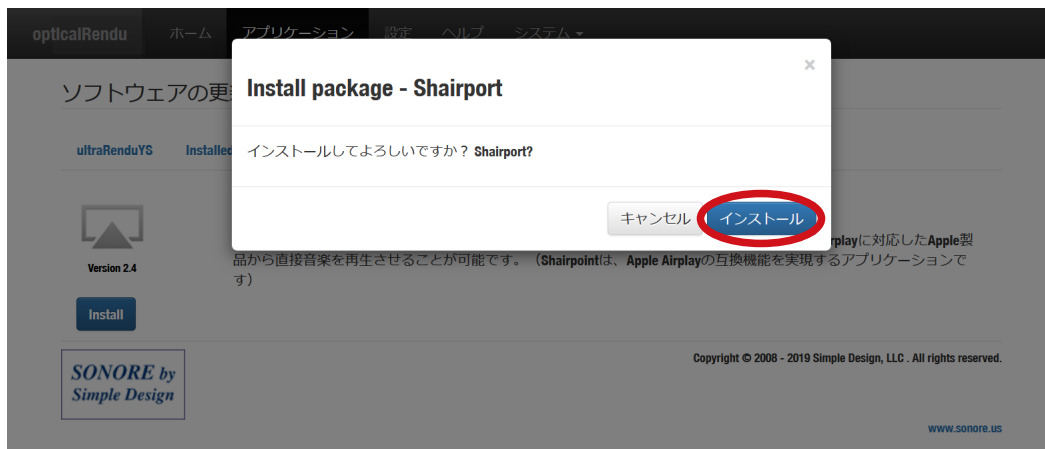




Copyright © 2008 - 2019 Simple Design, LLC . All rights reserved.

www.sonore.us

第6章. アプリケーションのインストールとアンインストール(1)アプリケーションのインストールの続き
確認画面が表示されます。「インストール」をクリックします。



以下のように自動的にインストール状況が表示されます。しばらく時間がかかる場合がございますが、本体の電源やネットワークを切らずにお待ちください。インストールが完了すると最後に「Complete!」と表示されます。「Back to Package Manager」をクリックすると、「ソフトウェアの更新」のインストールされているアプリの一覧が表示されます。インストールしたアプリケーションが表示されていることをご確認ください。

Package install in progress...

10/24/2019 12:41:46 - Installing package shairport-sync (this can take some time)...

10/24/2019 12:41:46 - Installing Shairport.

Dependencies resolved.

=====
Package Arch Version Repository Size
=====

Installing:

shairport-sync armv7hl 3.1.7-1.fc25 sonicorbiter 123 k

Transaction Summary

=====
Install 1 Package

Total download size: 123 k

Installed size: 296 k

Downloading Packages:

Total 116 kB/s | 123 kB 00:01

Running transaction check

Transaction check succeeded.

Running transaction test

Transaction test succeeded.

Running transaction

Installing : shairport-sync-3.1.7-1.fc25.armv7hl 1/1

Running as unit: run-r702a801da629441ea72050d048ec53d3.service

Verifying : shairport-sync-3.1.7-1.fc25.armv7hl 1/1

Installed:

shairport-sync.armv7hl 3.1.7-1.fc25

Complete!

[Back to Package Manager](#)

第6章. アプリケーションのインストールとアンインストールの続き

2) アプリケーションのアンインストール

Web-GUIのメニューから「アプリケーション」をクリックします。



opticalRenduYS 情報

バージョン: 2.7
モデル: opticalRendu
IPアドレス: 192.168.1.207
MAC: D0:63:B4:02:10:75
シリアル番号: 021075

SONORE by
Simple Design

Copyright © 2008 - 2019 Simple Design, LLC . All rights reserved.

www.sonore.us

「アプリケーション」内より「ソフトウェアの更新」をクリックします。



アプリケーション



Audio App
Switcher



SqueezeJitter



MPD/DLNA
Renderer



HQPlayer NAA



Roon Ready



DAC診断



ソフトウェア
アの更新

SONORE by
Simple Design

Copyright © 2008 - 2019 Simple Design, LLC . All rights reserved.

www.sonore.us

「ソフトウェアの更新」内の「Installed Apps」をクリックします。



ソフトウェアの更新

ultraRenduYS

Installed Apps

Available Apps

現在のソフトウェアバージョン: 2.7

最新のソフトウェアバージョン: 2.7

Update

SONORE by
Simple Design

Copyright © 2008 - 2019 Simple Design, LLC . All rights reserved.

www.sonore.us

第6章. アプリケーションのインストールとアンインストール(2)アプリケーションのアンインストールの続き
インストールされているアプリケーションが表示されます。アンインストールするアプリケーションの
ロゴをクリックします。

The screenshot shows the 'opticalRendu' application management page. The navigation bar includes 'opticalRendu', 'ホーム', 'アプリケーション', '設定', 'ヘルプ', and 'システム'. The main heading is 'ソフトウェアの更新'. Below this, there are tabs for 'ultraRenduYS', 'Installed Apps', and 'Available Apps'. The 'Installed Apps' tab is active, displaying a list of applications:

- HQPlayer NAA** (Version 3.5.6): Sygnalyst HQPlayerは、Windows OSやMacOS、Linux OS向けの音楽再生ソフトウェアです。このHQPlayer NAAと呼ばれるプロトコルは、前述の対応OSにインストールされたHQPlayerより利用することができます。
- MPD/DLNA Renderer** (Version 0.20.20): MPDは、音楽を再生するための柔軟かつ強力なアプリケーションです。MPDはDLNAレンダラーとしても機能します。
- Roon Ready** (Version 1.1.36): Roon Serverから音楽を再生します
- Shairport** (Version 3.1.7): ShairportはApple Airplayのエミュレータで、Airplayの音声レシーバーとして機能します。つまりAirplayに対応したApple製品から直接音楽を再生させることが可能です。(Shairpointは、Apple Airplayの互換機能を実現するアプリケーションです)
- Spotify Connect** (Version 0.1.1): 他端末にインストールされたSpotifyアプリを操作して、この機器に接続されたUSB-DACからSpotifyによる音楽ストリーミングサービスを楽しむようになります。
- Squeezelite** (Version 1.8.7): SqueezeliteはSqueezebox Serverのためのゾーンプレイヤーです

At the bottom, there is a logo for 'SONORE by Simple Design', a copyright notice 'Copyright © 2008 - 2019 Simple Design, LLC. All rights reserved.', and the website 'www.sonore.us'.

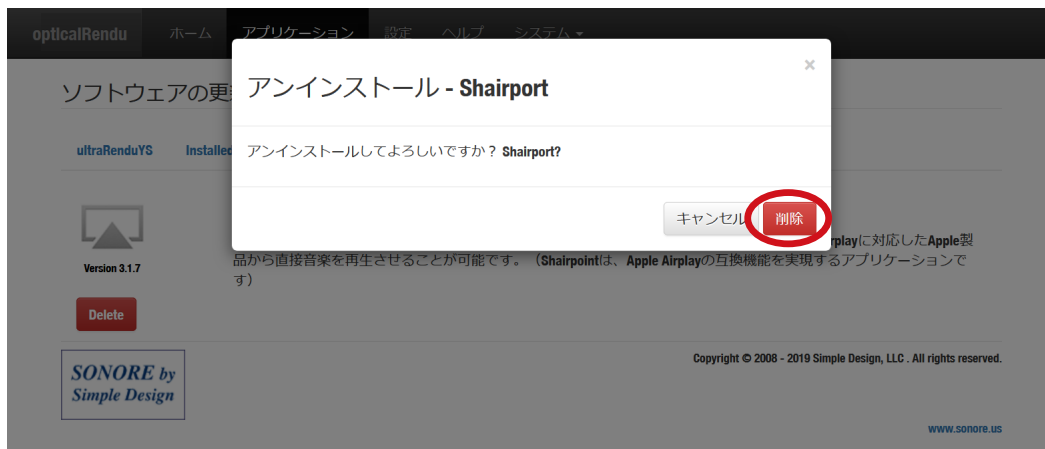
アプリケーションのインストール画面が表示されます。「Delete」をクリックします。ここでは例として
Shairportをアンインストールします。

This screenshot shows the 'opticalRendu' application management page with the 'Shairport' application selected. The navigation bar is the same as in the previous screenshot. The main heading is 'ソフトウェアの更新'. The tabs are 'ultraRenduYS', 'Installed Apps', 'Available Apps', and 'Package - Shairport'. The 'Package - Shairport' tab is active, displaying the application details:

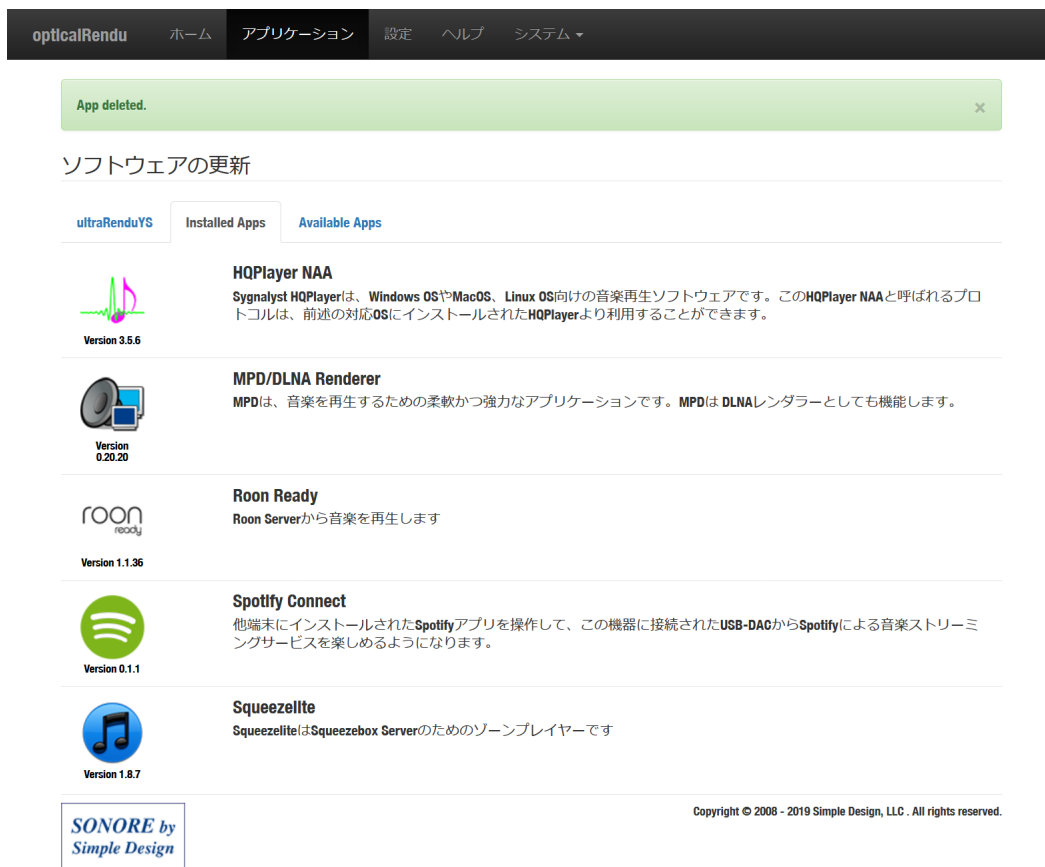
- Shairport** (Version 3.1.7): ShairportはApple Airplayのエミュレータで、Airplayの音声レシーバーとして機能します。つまりAirplayに対応したApple製品から直接音楽を再生させることが可能です。(Shairpointは、Apple Airplayの互換機能を実現するアプリケーションです)

A red 'Delete' button is visible below the application details. At the bottom, there is a logo for 'SONORE by Simple Design', a copyright notice 'Copyright © 2008 - 2019 Simple Design, LLC. All rights reserved.', and the website 'www.sonore.us'.

第6章. アプリケーションのインストールとアンインストール(2)アプリケーションのアンインストールの続き
確認画面が表示されます。「アンインストール」をクリックします。



自動的にアプリケーションがアンインストールされ、「ソフトウェアの更新」のインストールされているアプリの一覧が表示されます。アンインストールしたアプリケーションが表示されていないことをご確認ください。



第6章. アプリケーションのインストールとアンインストールの続き

3) アプリケーションの紹介

Sonicorbiter2.9では下記アプリケーションのインストールが可能です。アプリケーションの一覧に表示されているものの以下に記載のないアプリケーションは、以前のソフトウェアバージョンで必要だったものの、現在上位互換となるアプリケーションが存在します。本取扱説明書では説明を割愛するとともに、お客様の責任でご利用ください。

• HQPlayer NAA

Sygnalyst HQPlayerは、Windows OSやMacOS、Linux OS向けの音楽再生ソフトウェアです。このHQPlayer NAAと呼ばれるプロトコルは、前述の対応OSにインストールされたHQPlayerより利用することができます。

• MPD/DLNA Renderer

MPDは、音楽を再生するための柔軟かつ強力なアプリケーションです。MPDは DLNAレンダラーとしても機能します。

• Roon Ready

Roon Serverから音楽を再生します

• Spotify Connect

他端末にインストールされたSpotifyアプリを操作して、この機器に接続されたUSB-DACからSpotifyによる音楽ストリーミングサービスを楽しめるようになります。

• Squeezelite

SqueezeliteはSqueezebox Serverのためのゾーンプレイヤーです

• Shairport

ShairportはApple Airplayのエミュレータで、Airplayの音声レシーバーとして機能します。つまりAirplayに対応したApple製品から直接音楽を再生させることが可能です。(Shairportは、Apple Airplayの互換機能を実現するアプリケーションです)

• ドライブマウンター

外付けのUSBストレージおよびSamba(ネットワークドライブ)をマウントします

第7章. Sonicorbiter OSのWeb-GUIの解説

Sonicorbiter OSのWeb-GUIでは様々な情報を確認したり、設定を変更をしたりすることが可能です。Web-GUIには本章で説明するもののほかにも設定項目がございますが、以前のソフトウェアバージョンで利用されていたものの現在ソフトウェアバージョンでは互換性確保のために残してあるものやサービスサポート用のものとなります。本取扱説明書では説明を割愛するとともに、お客様の責任でご利用ください。

・ホーム画面(メニューから「ホーム」)



バージョン：ソフトウェアバージョン

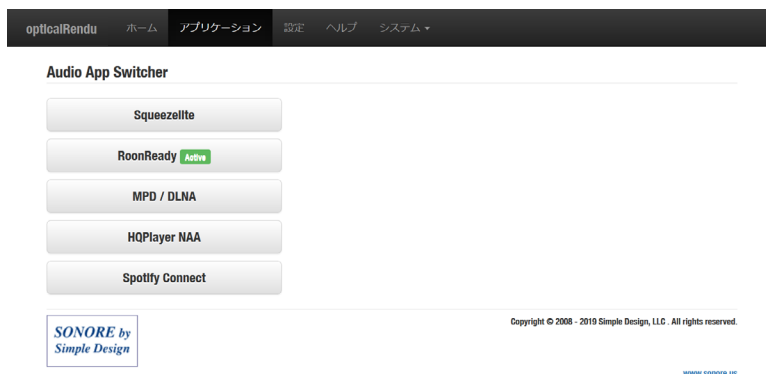
モデル：モデル名

IPアドレス：opticalRenduに割り振られているIPアドレス

MAC：opticalRenduのMACアドレス

シリアル番号：opticalRenduのシリアル番号

・Audio App Switcher(メニューから「アプリケーション」、「Audio App Switcher」)



対応するネットワークプロトコルが表示されます。ネットワークプロトコル名をクリックすることで、動作を切り替えることが可能です。また、現在有効になっているネットワークプロトコル名の横に「Active」と表示されます。

第7章. Sonicorbiter OSのWeb-GUIの解説の続き

- ・システム設定(メニューから「設定」、「システム設定」)

opticalRenduのシステム名を変更することができます。このシステム名はFind My Unitやホーム画面などで表示されます。ネットワークプロトコル上の表示名は、各ネットワークプロトコルの設定をご確認ください。

- ・ローカル設定(メニューから「設定」、「ローカル設定」)

タイムゾーンと表示言語を設定することができます。

第7章. Sonicorbiter OSのWeb-GUIの解説の続き

- MPD/DLNA Renderer(メニューから「アプリケーション」、「MPD/DLNA Renderer」)

MPDの再起動：MPD/DLNA Rendererを再起動します

MPDデータベースのクリア：Sonicorbiter OS内部のMPDデータベースを初期化します

DLNAキャッシュのクリア：Sonicorbiter OSに保存されているDLNAに関連するキャッシュを削除します。この中にはTIDAL/QobuzなどのストリーミングサービスのID/パスワードも保存されておりますので、修理や譲渡などでお手元から離れる場合には、キャッシュのクリアを行ってください。

※上記作業はWeb-GUI上では即座に実行されたように表示されますが、実動作はバックグラウンドで続いており、完了にはやや時間を要します。1-2分程お待ちいただいた後に再生などの操作をお試しく下さい。

- MPD/DLNA Renderer(メニューから「設定」、「MPD/DLNA Renderer」)

MPD/DLNAの各種設定を行うことができます。

プレイヤー名：コントロールアプリ等に表示される名前

出力先オーディオデバイス：opticalRenduでは設定する必要がありません

Native DSD出力を有効にする：「第3章. 接続手順並びに初期セットアップ 6)接続したUSB-DACの確認」、「第8章Native DSD出力の対応」をご確認の上、接続したUSB-DACがNative DSD出力に対応している場合には、チェックを入れることでNative DSD出力にてDSD再生ができます。Native DSD出力に対応していない場合には、チェックを外すことでDSDをDoPで出力することができます。

TIDAL/Qobuzストリーミングのクオリティ設定：ご契約のプランにあわせてご選択ください。プランが対応していないフォーマットを選択すると音楽が出力されません。

互換モード：チェックを外すとOpenHomeモード、チェックを入れるとDLNA準拠モードとなります。Audirvana Plus、LINN Kinsky、JRiver Media CenterなどOpenHomeに対応していないコントロールソフトを使用する場合には、チェックを入れてください。

第7章. Sonicorbiter OSのWeb-GUIの解説の続き

- ・ Roon Ready(メニューから「アプリケーション」、「Roon Ready」)



Roon Readyの再起動：Roon Readyを再起動します

Roon Ready診断：Roon Readyが認識しているUSB-DACの情報を出力します。出力には「Audio App Switcher」でRoon Readyを選択している必要があります。

- ・ Roon Ready(メニューから「設定」、「Roon Ready」)



Roon Readyの各種設定を行うことができます。

出力先オーディオデバイス：opticalRenduでは設定する必要がありません

ボリュームコントロール：Roon側でボリュームをDevice Volumeに設定した場合の挙動を操作することができます。

None：ボリューム機能を無効

Software：Sonicorbiter上のデジタルボリューム操作

Hardware：USB-DAC上のボリューム操作(接続したUSB-DACが対応している場合)

DSDフォーマットの出力形式：「第3章. 接続手順並びに初期セットアップ 6)接続したUSB-DACの確認」、「第8章. Native DSD出力の対応」をご確認の上、接続したUSB-DACがどの方式に対応しているかによって設定が異なります。

None：Roon上でDSDをPCM変換して再生します

DoP：DSDをDoP形式で出力します

Native DSD：DSDをNative DSD形式で出力します

dCS：DSDをdCS形式で出力します

第7章. Sonicorbiter OSのWeb-GUIの解説の続き

・ Squeezelite(メニューから「アプリケーション」、「Squeezelite」)



Squeezeliteの再起動：Squeezeliteを再起動します

・ Squeezelite(メニューから「設定」、「Squeezelite」)



Squeezeliteの各種設定を行うことができます。

プレイヤー名：コントロールアプリ等に表示される名前

出力先オーディオデバイス：opticalRenduでは設定する必要がありません

バッファサイズ※：USB-DACとの通信のバッファサイズ (ms)

曲間ギャップ※：バッファサイズに対するマージン (Bytes)

タイムアウト※：タイムアウトするまでの時間(ms)

レート切替ディレイ※：サンプリングレート切替時のディレイ (ms)

量子化ビット数※：出力する量子化ビット数

DSDフォーマットの出力形式：「第3章. 接続手順並びに初期セットアップ 6)接続したUSB-DACの確認」、「第8章. Native DSD出力の対応」をご確認の上、接続したUSB-DACがどの方式に対応しているかによって設定が異なります。

None：Roon上でDSDをPCM変換して再生します

DoP：DSDをDoP形式で出力します

Native DSD：DSDをNative DSD形式で出力します

DSD-PCM切替ディレイ：DSDとPCMで再生が切り替わる場合のディレイ

MACアドレス：opticalRenduのMACアドレス

※空白またAutoで自動的に最適な設定が適用されます

第7章. Sonicorbiter OSのWeb-GUIの解説の続き

- ・HQPlayer NAA(メニューから「アプリケーション」、「HQPlayer NAA」)



HQPlayer NAAの再起動：HQPlayer NAAを再起動します

HQPlayer NAA EULA：HQPlayer NAAのソフトウェア利用許諾契約を表示します

- ・Spotify Connect(メニューから「設定」、「Spotify Connect」)



Spotify Connectの各種設定を行うことができます。

Spotify Connect プレイヤー名：Spotify Connectに表示される名前

出力先オーディオデバイス：opticalRenduでは設定する必要がありません

- ・Shairport(メニューから「設定」、「Shairport」)



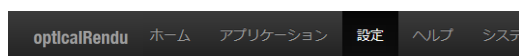
Shairportの各種設定を行うことができます。

Shairport プレイヤー名：Shairport(AirPlay)に表示される名前

出力先オーディオデバイス：opticalRenduでは設定する必要がありません

第7章. Sonicorbiter OSのWeb-GUIの解説の続き

- ・ドライブマウンター (メニューから「設定」、「ドライブマウンター」)



ドライブマウンターの各種設定を行うことができます。

外付けドライブマウンター - ローカルに接続されたUSB

USB SMB

ドライブデバイス名

USBドライブのデバイス名を選択します。

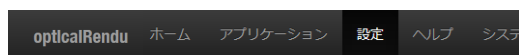
マウントポイント

USBドライブは /storage/usbdrive にマウントされます。このフォルダーはサービスにより既にインデックス化されています。

[USB]

ドライブデバイス名：接続したUSBドライブの名前を選択します

マウントポイント：上記USBドライブのマウントパスは /storage/usbdrive に固定されます



外付けドライブマウンター - 外部ドライブマウンターとのネットワーク共有設定

USB SMB

SMB共有名

ネットワークフォルダ名 (ex. \\nas\music)

読み取り専用のマウント設定 この機器の音源ファイルを他のPCからの誤操作で削除・変更しないように、読み取り専用で共有させる (推奨設定)

SMBユーザー名

設定しない場合は空欄のまま

SMBパスワード

設定しない場合は空欄のまま

マウントポイント

SMBサーバーはマウントされます。このフォルダーはサービスにより既にインデックス化されています。

[SMB]

SMB共有名：ネットワーク上の共有名

読み取り専用のマウント設定：読み取り専用で共有する場合にはチェックを入れてください

SMBユーザー名：共有時のユーザー名

SMBパスワード：共有時のパスワード

マウントポイント：SMBサーバーのマウントパスは /storage/nas に固定されます。

第7章. Sonicorbiter OSのWeb-GUIの解説の続き

- DAC診断(メニューから「アプリケーション」、「DAC診断」)

opticalRendu ホーム アプリケーション 設定 ヘルプ システム

DAC診断

接続されているDACの状態

接続状態の更新

USB output

DACをボリューム最大に設定

USB-DACのUSB記述子: Ifi Pro IDSD 20b1:3009

USB-DACの診断情報

```
ifi (by AMR) ifi Pro IDSD at usb-ci_hdrc.1-1.1, high speed : USB Audio

Playback:
Status: Stop
Interface 1
  Altset 1
  Format: S32_LE
  Channels: 2
Endpoint: 1 OUT (ASYNCR)
Rates: 44100, 48000, 88200, 96000, 176400, 192000, 352800, 384000, 705600, 768000
Data packet interval: 125 us
Interface 1
  Altset 2
  Format: S16_LE
  Channels: 2
Endpoint: 1 OUT (ASYNCR)
Rates: 44100, 48000, 88200, 96000, 176400, 192000, 352800, 384000, 705600, 768000
Data packet interval: 125 us
Interface 1
  Altset 3
  Format: SPECIAL DSD_U32_BE
  Channels: 2
Endpoint: 1 OUT (ASYNCR)
Rates: 44100, 48000, 88200, 96000, 176400, 192000, 352800, 384000, 705600, 768000
Data packet interval: 125 us

Status: Unknown (status not available when device is not playing)

Simple mixer control 'ifi (by AMR) Internal Clock Validity',0
Capabilities: pswitch pswitch-joined
Playback channels: Mono
Mono: Playback [on]
Simple mixer control 'ifi Pro IDSD ',0
Capabilities: pvolume pswitch
Playback channels: Front Left - Front Right
Limits: Playback 0 - 127
Mono:
Front Left: Playback 127 [100%] [0.00dB] [on]
Front Right: Playback 127 [100%] [0.00dB] [on]
Simple mixer control 'ifi Pro IDSD ',1
Capabilities: pvolume pvolume-joined pswitch pswitch-joined
Playback channels: Mono
Limits: Playback 0 - 127
Mono: Playback 127 [100%] [0.00dB] [on]
```

接続したUSB-DACのSonicorbiter OSの認識状況を表示します。対応サンプリングレート、対応フォーマットが確認できます。Native DSD出力に対応しているかどうかの識別は「第8章. Native DSD出力の対応」をご参照ください。

「DAC診断」に接続したUSB-DACが表示されない、もしくはStatusやMixerにErrorと表示されている場合は、opticalRenduの電源オフ->電源オン、USB-DACの再接続、USB-DACの電源オフ->電源オンをお試しください。

第8章. Native DSD出力の対応

Sonicorbiter OSはUSB-DACへのNative DSD出力に対応しています。対応するUSB-DACはSonicorbiter OSが採用しているソースコードより以下が該当します。

iFi audio	NuPrime Audio DAC-9
XI AUDIO SagraDAC	Bryston BDA3
M2TECH Young MkIII	Gustard DAC-X20U
Mytek	Denafrips Ares DAC
AURALiC VEGA	DIYINHK DSD DXD 384kHz USB to I2S/DSD
Wyred 4 Sound DAC-2 DSD	JLsounds I2SoverUSB
Matrix Audio X-SPDIF 2	Eastern El. MiniMax Tube DAC Supreme
Matrix Audio X-Sabre	Aune X1S
Matrix Audio Mini-i Pro	Unison Research Unico CD Due
OPPO HA-1	CH Precision C1 DAC
OPPO Sonica	Singxer F-1
OPPO UDP-205	OPPO HA-2
LH Labs VI DAC Infinity	HDTA Serenade DSD
Pro-Ject Pre Box S2 Digital	PS Audio NuWave DAC
The Bit Opus #3	Audiolab M-DAC+
SMSL D1 DAC	W4S DAC-2v2SE
Encore mDSD	Mutec MC3+ USB
Hegel HD12 DSD	MSB Technology
NuPrime DAC-10	Amanero - Combo384
Furutech ADL Stratos	T+A

XMOS社の純正ファームウェアを使用したUSB-DAC

Thesycon社純正ファームウェアを使用したUSB-DAC

インタフェース社のUSBインタフェースを採用したUSB-DAC

※上記すべての機種でNative DSD出力に対応することを保証するものではありません。

弊社国内代理店では、下記機種で実際にNative DSD出力が動作することを確認しております。

- SONORE ultraDigital
- iFi audio micro iLink、micro iDACを除く全機種
- M2TECH Young MkIII
- XI Audio SagraDAC

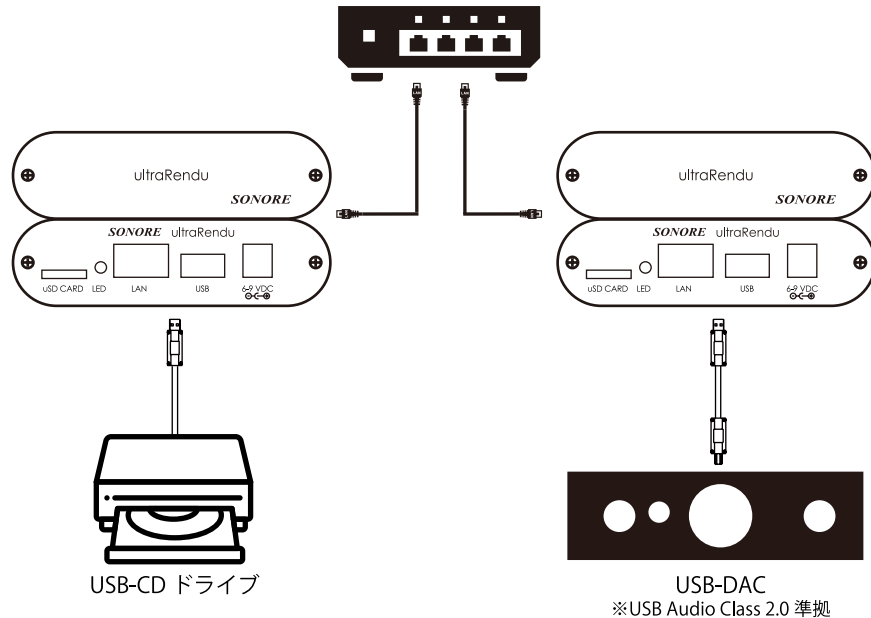
また、USB-DACを接続し、「DAC診断」の「Format」の項に「SPECIAL DSD_U32_BE」といったDSDがついた名称が表示されている場合には、お使いのUSB-DACはNative DSD出力に対応しています。

```
Channels: 2
Endpoint: 1 OUT (ASYNC)
Rates: 44100, 48000, 88200, 96000, 176400, 192000, 352800, 384000, 705600, 768000
Data packet interval: 125 us
Interface 1
Altset 3
Format: SPECIAL DSD_U32_BE
Channels: 2
Endpoint: 1 OUT (ASYNC)
Rates: 44100, 48000, 88200, 96000, 176400, 192000, 352800, 384000, 705600, 768000
Data packet interval: 125 us
```

第9章. CD再生

DLNA/OpenHome使用時に、2台のRenduシリーズ機器とUSB-CDドライブを使用することでCD再生が可能になります。

・接続イメージ図

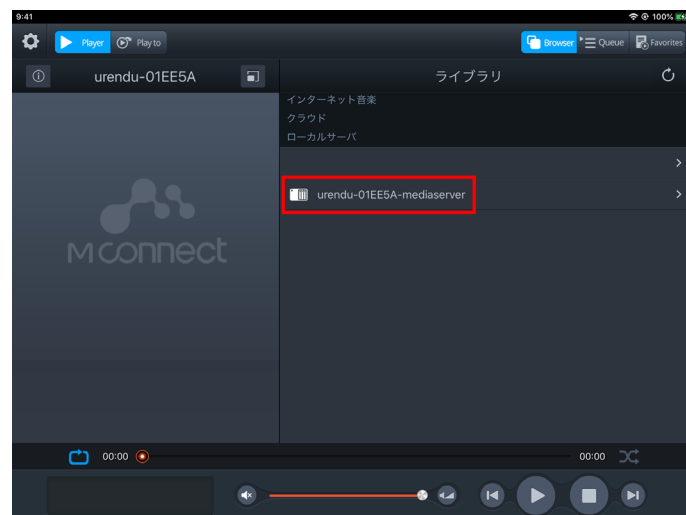


※2台が同一機種である必要はありません。

opticalRenduとultraRendu、ultraRenduとultraRendu、opticalRenduとopticalRenduのすべての組み合わせで動作いたします。

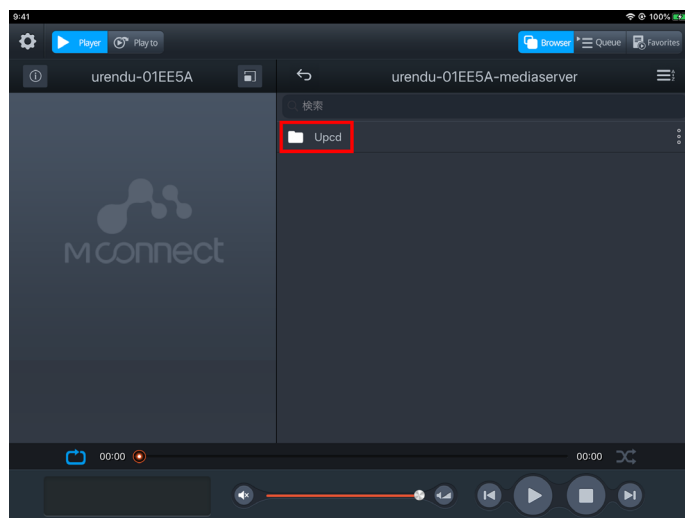
・操作方法

1. 接続イメージ図通りに設定したのち、両機のネットワークプロトコルを「MPD/DLNA」に設定します
2. DLNAコントロールアプリから、USB-CDドライブを接続しているRenduシリーズのデバイス名をDLNAサーバー一覧から選択します

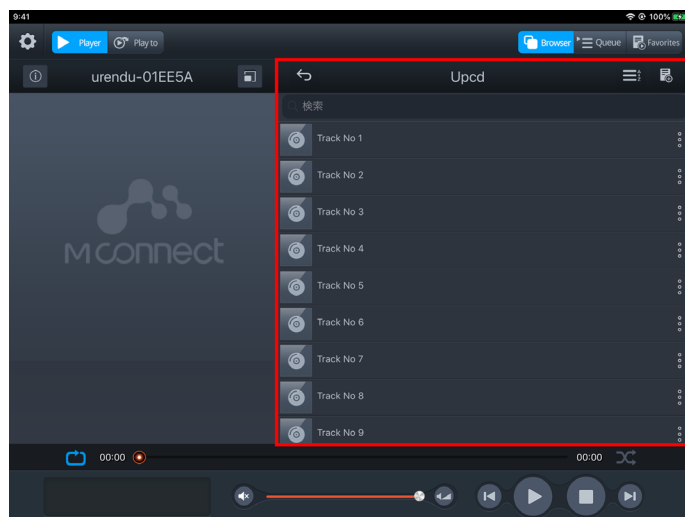


第9章. CD再生の続き

3. 認識されたCDは「Upcd」フォルダ内に展開されます。「Upcd」を選択します



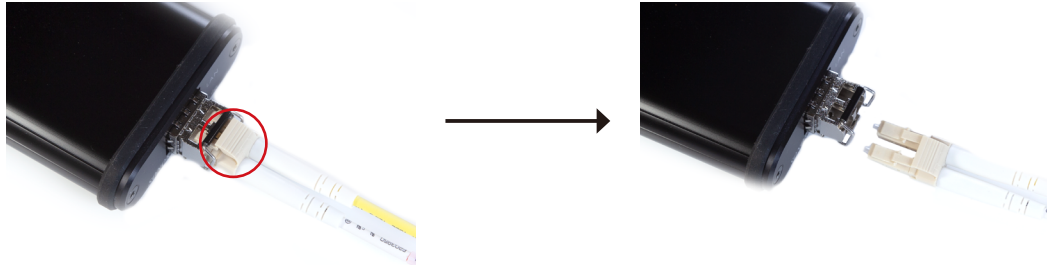
4. 各トラックが表示されます。DLNAコントローラーアプリの使用方法に従い再生を行ってください。



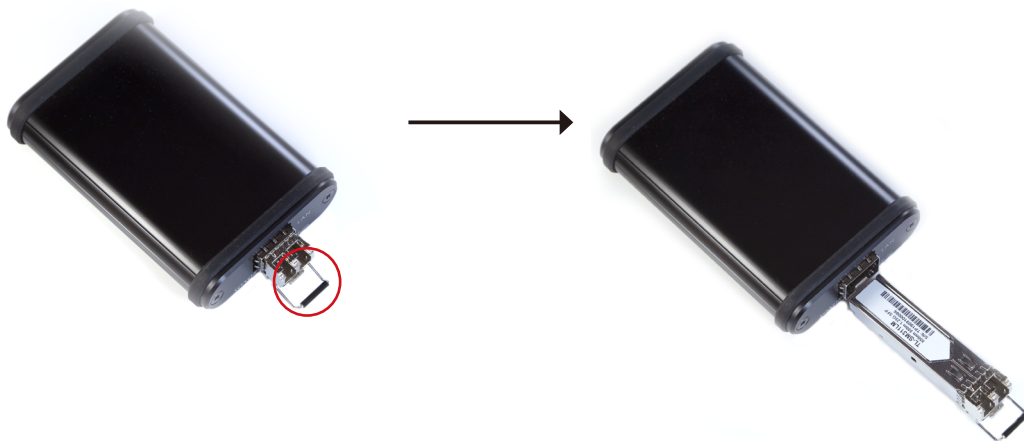
第10章. 光ケーブルとSFPモジュールの取り外し

光ケーブルとSFPモジュールを取り外す場合には以下手順で取り外してください。

光ファイバのコネクタ部分のツメを押してロックを解除しつつ引き抜いてください。もし、光ファイバを長期間使わない場合には、先端にキャップをつけて劣化を防ぐことをお勧めします。



SFPモジュールのラッチを引き起こし、SFPモジュール本体をもって引き抜きます。このときに、opticalRenduの電源をオフにして間もないとSFPモジュールが熱を持っている場合がございますのでご注意ください。



SFPモジュール、光ファイバを取り付ける場合には、上記手順を逆順で行ってください。SFPモジュール、光ファイバは十分に挿入されるとカチッと音がします。

※上図写真にはopticalModuleを用いております

第11章. 製品の仕様

OS : Sonore Sonicorbiter OS

入力 : SFPポート 1000BASE-SX(付属のSFPモジュールを用いる場合)

出力 : USB Audio Class 2.0準拠USB A端子

対応フォーマット : PCM44.1kHz ~ 768kHz, DSD64 ~ DSD512(Native , DoP)

対応ネットワークプロトコル : Roon RAAT, DLNA/OpenHome, MPD, Squeezelite, HQ Player NAA, Spotify Connect, SongCast

電源電圧 : DC6V ~ 9V - 6VACアダプタ及びiPurifier DC2付属

※7V以下での使用を強く推奨いたします

大きさ(足、突起物含まず) : 11cm(w) x 3cm(h) x 11.2cm(d)

重さ(実測値) : 266g

※仕様は予告なく変更される場合があります。

製品についてのご質問・ご購入者様サポート

ENZO j-Fi LLC.

千葉県松戸市常盤平5-14-28-103

コンタクトフォーム : <https://sonore-audio.jp/Contact.html>

輸入・発売元 :

有限会社トップウイング

東京都東村山市栄町1-10-2-1102

e-mail: info@twctokyo.co.jp

電話 042-392-8319

SONORE 日本語WEBページ

<https://sonore-audio.jp/>